外付けデバイス

ユーザーズ ガイド

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版： 2007 年 3 月

製品番号：435819-291

このガイドについて

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。 一部の機能は、お使いのコンピュータで対応していない場合もあります。

目次

1 USB デバイスの使用

USB（Universal Serial Bus）は、USB キーボード、マウス、ドライブ、プリンタ、スキャナ、ハブなどの別売の外付けデバイスを接続するためのハードウェア インタフェースです。 デバイスは、コンピュータまたは別内のドッキング デバイスに接続することができます。

USB デバイスには、追加サポート ソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、デバイスに付属の操作説明書を参照してください。

モデルにより、コンピュータには最大 4 つの USB ポートがあり、USB 1.0、USB 1.1、USB 2.0 の各デバイスに対応しています。 別売のドッキング デバイスまたは USB ハブには、コンピュータで使用できる USB ポートが装備されています。

USB デバイスの接続

注意： USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスの接続時に必要以上の力を加えないでください。

コンピュータに USB デバイスを接続するには、デバイスの USB ケーブルを USB ポートに差し込みます。デバイスが検出されると音が鳴ります。

注記： USB デバイスを初めて接続した場合は、タスクバーの右端の通知領域に[デバイス ドライバ ソフトウェアをインストールしています]というメッセージが表示されます。

USB デバイスの停止

注意： 情報の損失やシステムが反応しなくなることを防ぐため、USB デバイスを取り外す前にデバイスを停止してください。

注意： USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスを取り外すときにケーブルを引っ張らないでください。

USB デバイスを停止するには、以下の手順で操作します。

1. タスクバーの右端にある通知領域の**[ハードウェアの安全な取り外し]**アイコンをダブルクリックします。

   注記： [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の**[隠れているインジケータを表示します]**アイコン（**<**または**<<**）をクリックします。

2. 一覧のデバイス名をクリックします。

   注記： 一覧に表示されない USB デバイスを取り外す場合、デバイスを停止する必要はありません。

3. **[停止]**をクリックし、**[OK]**をクリックします。

USB レガシー サポート

USB レガシー サポート（出荷時は有効）により以下の機能を利用できます。

- コンピュータの起動時または Windows®以外のプログラムやユーティリティの実行時の、コンピュータの USB ポートに接続された USB キーボード、マウス、またはハブの使用
- 別売の外付けマルチベイまたは別売の USB 起動デバイスからの起動または再起動

USB レガシー サポートは出荷時の設定で有効になっています。USB レガシー サポートを無効または有効にするには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか再起動し、画面の左下隅に[F10=ROM Based Setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
2. 矢印キーを使用して **[System Configuration]**（システム コンフィギュレーション）→**[Device Configurations]**（デバイス設定）の順に選択し、enter キーを押します。

3. 矢印キーを使用して USB レガシー サポートを有効または無効にし、f10 キーを押します。

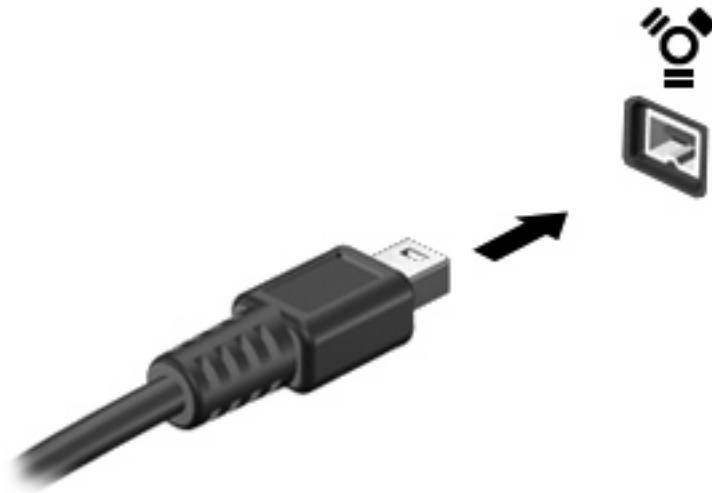
4. 設定を変更して[Computer Setup]を終了するには、矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save Changes and Exit]**（設定を保存して終了）の順に選択してから、画面の説明に沿って操作します。

設定は、コンピュータを再起動したときに有効になります。

2　1394 デバイスの使用（一部のモデルのみ）

1394 は、高速マルチメディアまたはデータ ストレージ デバイスをコンピュータに接続するためのハードウェア インタフェースです。スキャナ、デジタル カメラ、デジタル ビデオ カメラには、多くの場合、1394 接続が必要です。

1394 デバイスには、追加サポート ソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、デバイスに付属の説明書を参照してください。

1394 ポート（下の図を参照）では、IEEE 1394a デバイスもサポートしています。

1394 デバイスの接続

注意： 1394 ポート コネクタの損傷を防ぐため、1394 デバイスの接続時に必要以上の力を加えないでください。

コンピュータに 1394 デバイスを接続するには、デバイスの 1394 ケーブルを 1394 ポートに差し込みます。デバイスが検出されると音が鳴ります。

1394 デバイスの停止

注意： 情報の損失やシステムが反応しなくなることを防ぐため、1394 デバイスを取り外す前にデバイスを停止してください。

注意： 1394 コネクタの損傷を防ぐため、1394 デバイスを取り外すときにケーブルを引っ張らないでください。

1. タスクバーの右端にある通知領域の**[ハードウェアの安全な取り外し]**アイコンをダブルクリックします。

注記： [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の**[隠れているインジケータを表示します]**アイコン（**<**または**<<**）をクリックします。

2. 一覧のデバイス名をクリックします。

注記： デバイスが表示されない場合は、取り外す前にデバイスを停止する必要はありません。

3. **[停止]**をクリックし、**[OK]**をクリックします。

3　ドッキング コネクタの使用（一部のモデルのみ）

ドッキング コネクタを使用して、コンピュータを別売のドッキング デバイスに接続できます。別売のドッキング デバイスには、コンピュータを装着すると使用できるポートおよびコネクタが装備されています。

索引

記号/数字

U

け

と

は

ほ